



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 元泰
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室室長 (氏名) 一政 利郎 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績（平成28年1月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	1,452	9.2	47	0.2	30	△22.2	25	△31.1
27年12月期第3四半期	1,330	—	47	—	38	—	36	—

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 28百万円 (△19.2%) 27年12月期第3四半期 35百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	4.65	4.64
27年12月期第3四半期	6.78	6.74

(注) 決算日の変更（3月31日を12月31日）に伴い、比較対象となる平成26年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	2,043	1,406	68.5	258.03
27年12月期	1,723	1,424	82.3	262.80

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 1,400百万円 27年12月期 1,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年12月期	—	0.00	—		
28年12月期（予想）				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,050	7.2	170	11.0	170	15.6	159	20.2	29.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期3Q	5,524,000株	27年12月期	5,495,200株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	97,649株	27年12月期	97,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期3Q	5,419,050株	27年12月期3Q	5,396,351株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策により企業収益に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、急激な円高や新興国を中心に景気の減速傾向が強まるなど、依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・マーケティング活動において、さらなる生産性向上を求めています。また上市される新薬の中心が、生活習慣病薬からスペシャリティ薬に移り変わると予想されるため、製薬企業はスペシャリティ薬に合った新たなプロモーション方法を必要としております。

こうしたニーズに対応するサービスを提供するなか、当第3四半期連結累計期間においては、売上高1,452百万円（前年同四半期比9.2%増）、売上総利益862百万円（前年同四半期比3.7%増）、営業利益47百万円（前年同四半期比0.2%増）、経常利益30百万円（前年同四半期比22.2%減）となりました。これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は25百万円（前年同四半期比31.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①医薬営業支援サービス

当サービスにおいては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬営業支援サービスの売上高は1,167百万円（前年同四半期比10.9%増）、営業利益は368百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

②医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は136百万円（前年同四半期比9.2%減）、医療教育動画サービス「CareNetTV」の売上高は148百万円（前年同四半期比16.8%増）となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は285百万円（前年同四半期比2.7%増）、営業利益は87百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得および維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第3四半期連結会計期間末の医師会員数は13万2千人（前年同四半期比3.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ320百万円増加の2,043百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ378百万円増加の1,850百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金548百万円の増加、受取手形及び売掛金145百万円の減少であります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ58百万円減少の193百万円となりました。これは主に、投資その他の資産50百万円の減少によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ337百万円増加の636百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ337百万円増加の621百万円となりました。主な内訳は、短期借入金300百万円の増加、ポイント引当金43百万円の増加であります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加の15百万円となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少の1,406百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想においては、概ね予想通りに推移しており、平成28年2月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、関連会社である株式会社マクロミルケアネットの株式を一部売却したことに伴い、当第3四半期連結会計期間末において持分法適用の範囲から除外しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	965,745	1,513,963
受取手形及び売掛金	410,211	264,578
たな卸資産	14,919	16,509
その他	80,571	55,083
流動資産合計	1,471,447	1,850,135
固定資産		
有形固定資産	15,710	13,038
無形固定資産	88,171	83,182
投資その他の資産	148,340	97,403
固定資産合計	252,222	193,624
資産合計	1,723,670	2,043,759
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,120	28,516
短期借入金	-	300,000
未払法人税等	1,693	5,996
ポイント引当金	152,356	195,746
その他	97,411	91,198
流動負債合計	283,582	621,458
固定負債		
繰延税金負債	1,990	1,859
資産除去債務	13,513	13,674
固定負債合計	15,504	15,534
負債合計	299,086	636,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	623,445	627,045
資本剰余金	503,501	507,101
利益剰余金	348,693	319,966
自己株式	△55,868	△55,868
株主資本合計	1,419,772	1,398,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	818	1,209
為替換算調整勘定	△2,127	722
その他の包括利益累計額合計	△1,309	1,932
非支配株主持分	6,120	6,588
純資産合計	1,424,583	1,406,766
負債純資産合計	1,723,670	2,043,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,330,141	1,452,610
売上原価	497,823	589,822
売上総利益	832,318	862,787
販売費及び一般管理費	784,752	815,124
営業利益	47,565	47,662
営業外収益		
受取利息	803	795
持分法による投資利益	-	8,219
為替差益	220	-
雑収入	1,377	434
営業外収益合計	2,402	9,449
営業外費用		
支払利息	1,749	1,412
持分法による投資損失	9,036	-
為替差損	-	25,300
雑損失	202	61
営業外費用合計	10,988	26,774
経常利益	38,979	30,338
特別利益		
投資有価証券売却益	-	6,000
特別利益合計	-	6,000
特別損失		
関係会社株式売却損	-	1,338
特別損失合計	-	1,338
税金等調整前四半期純利益	38,979	34,999
法人税、住民税及び事業税	2,850	9,610
法人税等調整額	△245	△274
法人税等合計	2,604	9,336
四半期純利益	36,374	25,663
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△192	468
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,566	25,194

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	36,374	25,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169	391
為替換算調整勘定	△752	2,850
その他の包括利益合計	△582	3,241
四半期包括利益	35,791	28,904
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,984	28,436
非支配株主に係る四半期包括利益	△192	468

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,052,574	277,566	1,330,141	—	1,330,141
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,052,574	277,566	1,330,141	—	1,330,141
セグメント利益	341,942	81,369	423,312	△375,746	47,565

(注) 1. セグメント利益の調整額△375,746千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,167,605	285,004	1,452,610	—	1,452,610
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,167,605	285,004	1,452,610	—	1,452,610
セグメント利益	368,870	87,516	456,387	△408,724	47,662

(注) 1. セグメント利益の調整額△408,724千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

当社は、平成28年11月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、下記の通り自己株式を取得することについて決議いたしました。

（自己株式取得に関する取締役会の決議内容）

- | | |
|-----------------|--|
| （1）自己株式の取得を行う理由 | 資本効率の向上及び機動的な資本政策の実行を目的として、自己株式の取得を行うものであります。 |
| （2）取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| （3）取得する株式の総数 | 142,900株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 2.63%） |
| （4）取得する期間 | 平成28年11月10日から平成29年11月9日まで |
| （5）株式取得価額の総額 | 100,000千円（上限） |
| （6）取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |